

日本災害医学会 学会主導研究

研究実施状況報告書

- ・研究代表者氏名：中村裕子
- ・所属機関・職名・職種：鳥取大学医学部 脳神経小児科 助教
- ・研究課題名：福祉避難所設立・運営実態把握のための全国調査
- ・採択年度： 2023 年度
- ・研究期間：(3) 年計画の (1) 年目
- ・来年度研究助成申請を： 行う (どちらかを削除)
- ・来年度研究助成申請を行う場合には、以下に支出予定を記載してください。
(今年度未使用分があった場合には、表には含まず、表の下の項目にて記載してください。)

| | 令和 6 年 | 令和 7 年 |
|-----------|----------|----------|
| 施設備品費 (※) | 0 円 | 0 円 |
| 消耗品費 | 20000 円 | 50000 円 |
| 旅費 | 150000 円 | 150000 円 |
| 人件費 | 0 円 | 100000 円 |
| その他 | 330000 円 | 200000 円 |
| 合計 | 500000 円 | 500000 円 |

※10万円以上かつ耐用年数1年以上のもの

※今年度未使用分子予算があった場合には、以下に予定を記入してください。

例) 旅費：10,000 円、人件費：20,000 円

- ・ 円
- ・ 合計： 円

・研究実施状況の概要(800字以内で記載してください)

・現在までの進捗状況(下記ドロップダウンリストより選択してください)

進捗状況 **遅れている**

・現在までの進捗状況で「やや遅れている」「遅れている」を選択した場合にはその理由を200字以内で記載してください

理由：本研究に関する予算獲得が困難で、実施計画まではできたが実施に移せなかった。2024年は三菱財団からの助成金を得たので、その予算で行う予定である。

・今後の研究の推進方策(400字以内で記載してください)

本年10月を目処に各都道府県および各市区町村にアンケートを送付する予定である。アンケート期間は2ヶ月とし、来年1月から3月にかけて集計を行う。その後、2025年度に各種学会での発表を検討している。

・研究発表(今まで全ての本研究に関する業績を論文と学会発表に分けて記載してください)

なし

- ・日本災害医学会学術集会での研究発表の有無

発表状況 **未定**

「あり」を選択された場合は発表年や演題名等を記載してください。

- ・「未定」を選択された場合、翌年度の学術集会で発表希望はありますか？
※ご意向に沿えない場合もごぞいます。

発表状況 **あり**